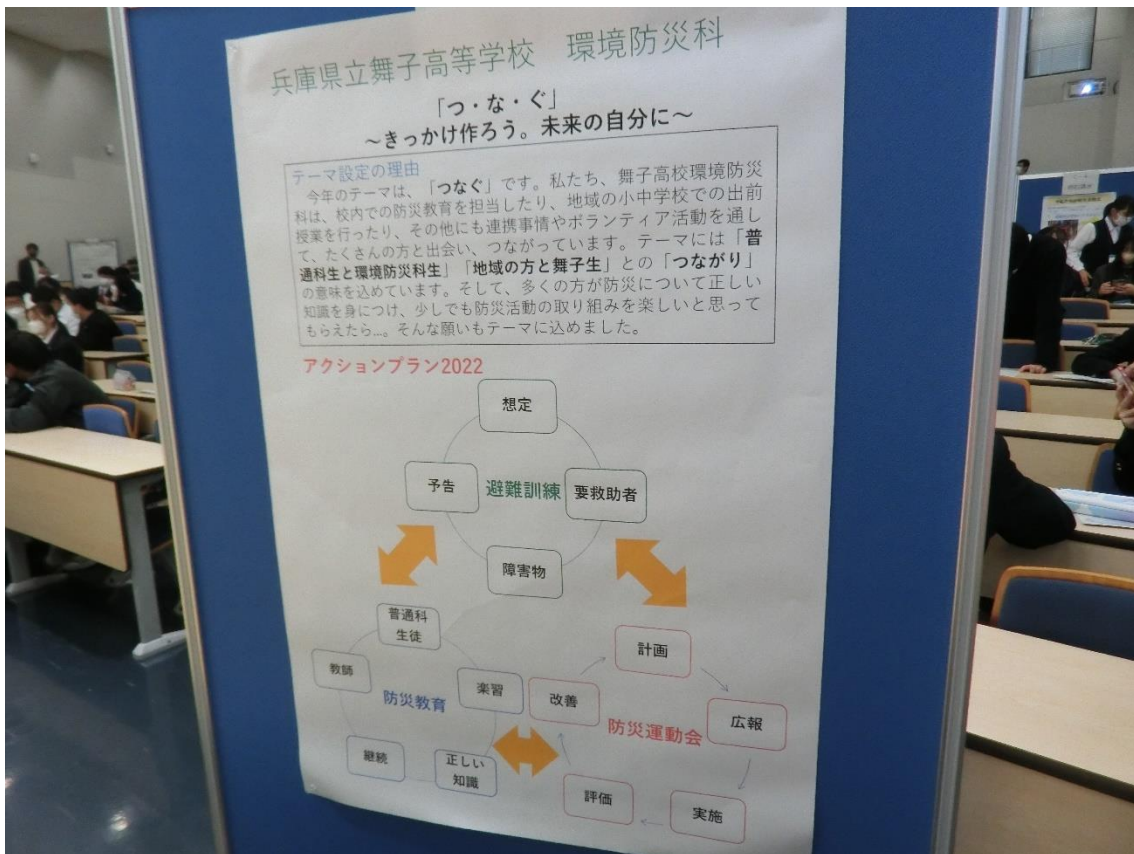


令和4年兵庫県中高校生防災ジュニアリーダー活動報告会



令和4年兵庫県中高校生防災ジュニアリーダー活動報告会ご挨拶

防災ジュニアリーダー主幹校 舞子高等学校 校長 久保 敬

本日は兵庫県教育委員会事務局教育次長 唐津ハジメ様、教育企画課長 山村マリコ様のご臨席を賜り、本会が兵庫県教育委員会の主催の下で開催されることに感謝し、参加いただいた41校130名を超える皆さんに敬意を表します。

本日の活動報告会は、平成24年度から開催され、今年で11年11回目の開催となりました。その間、日本各地では様々な災害が起こり、多くの命や家屋、生活の糧が失われています。命の大切さと防災の重要性はますます高まり、元気のある中学生高校生の皆さんの活躍に期待が高まっています。

皆さんの生涯の中で、今、防災をしっかり学び、地域と協力して有事の際に率先して行動に移すことはとても重要です。

7月、この会場で全体学習会を開催したのち県内4地区に分かれ各地区で趣向を凝らした学習会を実施しました。その際、阪神丹波会場の尼崎小田高校、播磨東会場の西脇北高校、播磨西但馬会場の姫路商業高校、各拠点校の皆様には大変なご苦勞をおかけしました。本日も早朝よりご準備いただきました。改めて感謝申し上げます。

本日は、7月の学習会で防災を皆さんが学び、今後の取組の計画であるアクションプランをつくり、実践したことの発表の場です。皆さんが一生懸命、知恵をしぼり、創造性豊かに実践したことの発表を楽しみにしています。周りの学校・生徒は同じ思いを持った仲間です。

緊張せずにのびのびと発表してください。

本日は、昨年度に続き、14:30過ぎから宮城県多賀城高校の発表がオンラインで行われ、防災の輪がどんどん広がっています。また、8月に恒例の東北訪問を予定し、多数の応募がありましたが、コロナ禍のため延期を余儀なくされました。

しかし、兵庫県教育委員会のご尽力で12月に延期し実施できるようになりました。時期が変わり、思うように参加できない皆さんも多いと思います。残念で仕方ありませんでした。皆さんの取組も思うように行かなかった面も多々あったと思います。でも、「ピンチをチャンスに」。活動が制限されることで新たな発想や創造が始まります。手を取り合っ前に前に、頑張ってください。

結びに、発表会を主催いただいた兵庫県教育委員会及び素晴らしい会場をご提供いただいた神戸学院大学に心より感謝申し上げます。本日、集まった生徒の皆さんは、この機会に仲良く防災のこと、お互いの学校の現状、思いを話し合い交流しましょう。

そして、さらに多くの学校や生徒の皆さんが、防災を共に考え、広めるこのネットワークが、ますます拡大することを願っています。引率の先生方、忙しい中でのご指導、本当にありがとうございます。今後とも何とぞよろしくお願い申し上げます。

以上、主幹校のあいさつとさせていただきます。ありがとうございました。